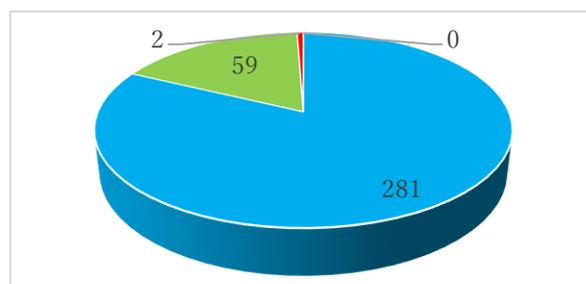


令和3年度 Web 学校評価【4月】のまとめ

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和3年4月27日（火）～4月30日（金）
- 3 問い 「学校は、この一ヶ月の教育活動を適切に行っていたか？」
- 4 結果 342人の保護者の方から回答をいただきました。

適切である	281人（82%）
やや適切である	59人（17%）
あまり適切でない	2人（1%）
適切でない	0人（0%）



- 5 コメント&回答

【学習】

- ◇小学校と違い、子どもたちの様子などこまめに配信され素晴らしいと感じます。ただ、中学生になったばかりで、学習用具などの準備が少し不明瞭と感じました。（小学校と中学校の違いを親自身がわからない）
- ◇英語の時間にローマ字ばかり書いていたと、少し残念に思った。
- ◇4月12日実施の学力調査について、数学の試験時間が開始になってから、マークシートの説明に約10分ほどかかり、解答時間が足りなかったとのこと、試験開始前の説明が適切かと思えます。
- ◇教科毎に毎日の課題がほとんどない様子。小学校では毎日宿題があったが、こんなにもないので、提出不要だが、これからは家庭で自学することの必要性などの指導があるのか。
- ◇学力テスト（中間や期末）の結果を出すのは大変でしょうけど、出来るだけ早く連絡がほしいです。

様々な点で小学校と違うと感じることが多々あるかと思いますが、できるだけ分かりやすい説明を心掛けます。

小学校の英語学習が、聞くこと話すことが中心なのに対し、中学校では書くこと読むことの割合が増えます。そこで、基本となるローマ字を復習しております。英語に限らず、中学校1年生の学習では、小学校の内容を確認しながら進めています。（当然分かっているはずの事が、定着していないこともあります。）

標準学力検査（NRT）は、通常のテストと違い、大問ごとに決められた時間で（教師の指示で）一斉に進めるので、仮に開始が遅れても、検査時間が足りないということはないと思います。今後、誤解のないよう気を付けます。

宿題についてはこれまでも「多すぎる」「少なすぎる」と様々な意見がありました。学級担任が計画的に宿題を出す小学校とは違い、中学校では教科によって対応が異なります。ただし、宿題がなければ勉強しないというのは中学生の学び方としてはどうかと思います。多くの生徒は、宿題の有無によらず、毎日の予習や復習、一人勉強ノートやAIドリルを使って勉強しています。今後、勉強（家庭学習）の仕方についても、繰り返し指導していきます。

テストの結果（成績カード）の配布までには、各教科の採点、返却、入力、確認等が必要なので、早くても一週間程度はかかります。テストの結果をワクワクしながら早く見たいと思う生徒が増えることはいいことです！

【校内外の生活】

- ◇クラス往來の禁止について、感染予防のためなら理解できるが、校則として規制するのは今の時代に合わないと感じる。先日の地方紙にも取り上げていたが、その時代にあった内容に変化してもよいのでは？友達関係が希薄な子どもたちにとって孤立してしまう危険の念を抱く。
- ◇いつも子どもたちのためにご尽力くださりありがとうございます。先日、泉川小学校の前の信号にて西中の生徒がスクールザックを背負い、ジュースを飲みながら信号を渡っているのを見かけました。学校にお金を持っていても良いのでしょうか？あとは、道路を3列で歩くので小学生が車道に出て危ないです。
- ◇昨年度の保護者集会で、スマホは21時までと青森は決まっている。と聞きましたので守らせようとする、「友達は過ぎててもやっている。うちだけ厳しすぎる」と子どもが反発します。学校でも生徒たちに説明をお願いします。

本校では、3年ほど前から学校生活のルールを生徒自身が考え、話し合っ決めております。現在、全校生徒会では、新校舎での新たなルールづくりに取り組んでいます。教室の往來について全国的に論議が高まっているのは承知しています。ただ、それに伴う様々な問題が本校においても発生しているのも事実です。今後、実態に即した形で見直しできるものは見直していきます。なお、今は、コロナの影響で、教室の往來だけでなく、使用する階段を分けるなどさまざまな対応をしています。

交通マナーについては、これまで生徒同士で話し合ったり、講師を招いて講話をしたりと様々な取組によって、以前に比べ生徒たちの意識・行動も改善してきたと思っていました。しかし、まだ、一部に意識が足りない生徒がいるようですので強く指導します。登下校中にジュースを飲んだり、不要物（お金も含む）を持ってきている生徒には厳しく指導します。情報がありましたら教えてください。

携帯電話、スマートフォン等についての指導は、講師を招いての情報モラル教室のほか、授業や学級活動等で繰り返し指導してきており、それに関わる事故や非行の発生件数は、減少しております。「スマホは夜9時まで」というきまりは、数年前に市P連、小中校長会、市教委が合同で作ったものです。この指導については、学校と家庭が協力しながら行うことが大切であると考えます。なお、基本的に中学生にスマホは必要ないと考えています。実際の所持率は約60%です。（4割は持っていません）。便利だし、防犯上有効なものでもあります。しかし、ここ数年、学校で起こった問題行動のほとんどは、スマホを介したトラブルが原因となっています。学力低下の原因にもなるとも言われています。それら全てを含めて、買い与えた保護者の責務として家庭でのルールづくりをしっかりと行うようお願いします。

【部活動】

- ◇おかげさまで春季大会に出ることができ、日頃の練習も張り合いがもてました。子どもたち第一の教育と地域連携でますます良い学校になってきていると思います。
- ◇感染予防対策のため、小学校の時に中学校の部活動体験ができないまま入学。見学、体験期間はあるものの、部活動紹介を1年生向けに企画していただければ、活動曜日、時間などを予め把握できたのでは。自身の中学校入学時はあり、参考になり楽しかったです。

◇部活動についてですが、大会などの連絡が遅すぎる。時間、場所など2、3日前でないとうわらないというのはおかしいと思います。学校で送迎してくれるのであればわかるが、保護者が送迎しなければならなくて、時間など都合をつけなければならないのに困ります。2、3日前に急に試合が決まるわけではないと思います。決まった時点で、時間・場所くらいの連絡はほしいです。

現1年生が小6の時、コロナの影響で「部活動体験フェア」を実施できませんでした。あれこれ考え、生徒会が部活動紹介DVDを作り、泉川小、浪館小で見ていただいたはずですが、1年生対象の部活動紹介とは、各部が体育館で実演して説明するものだと思いますが、本校では数年前から形を変えて、生徒会説明会の中で活動内容や活動場所等を説明しています。見学、体験期間も長く設定しておりますので、自分で入りたい部活を決めるのには十分時間があると思っています。例年、全く見学も体験もせず、何となく入部し、しばらくしてから退部する生徒がいるため、最低でも1回は、入部する部の見学（体験）をするよう指導しています。

部活動の予定は、出来るだけ早くお知らせするよう努めています。今回の春季大会については、直前に無観客となったり、会場が変更になった競技もあり、連絡が遅れたり、二転三転した部もあったようです。部活動の送迎はもとより各部父母会の皆さまには大変お世話になりありがとうございます。今後も無観客試合が続くのであれば、現地集合、解散を見直し、部ごとにまとまって（貸し切りバス等で）移動することも検討したいと思っています。

【 P T A 】

◇PTA総会お疲れさまでした。YouTube等で後から見られるようにするとのことですが、そのような予定があるのであれば、先に伝えていただきたいです。仕事の合間に時間休をとってまで参加する必要がなかったのではないかと思います。

PTA総会については、当初、正規に（対面型）実施する予定でしたが、市内の感染状況を受けて急遽オンライン総会としました。その時点で、YouTubeの予定はありませんでしたが、一部の保護者の方から要望がありましたので、総会の様子の配信を検討することとしました。（様々な問題がありYouTubeについては、まだ配信できるかどうかは決まっています。）いつもとは違う状況で（PTA総会を中止している学校も多い中）、できるだけ保護者の方々の要望にお応えしようと思って対応しております。そのため、急遽対応を変更することとなり申し訳ありませんでした。今後は、できるだけ見直しをもって計画します。どうかご理解ください。

【 コロナ対策 】

◇コロナが市内で感染拡大しています。コロナ関係で欠席する生徒も増えていると思います。欠席生徒へのフォローをしっかりと行ってほしいです。皆さん感染対策はしっかりしています。それでも家族が濃厚接触者となって突然欠席しなければいけない事態になることは十分あり得る状況です。その場合、担任として生徒へすべきことは何か、しっかり先生たちを指導してほしいです。

◇クラスで休んでいる人への連絡事項は学校からするのでしょうか？クラスメイトに頼むのでしょうか？コロナ禍でも有り、知りたいと思います。

新型コロナが騒がれるようになって1年以上が過ぎますが、本校ではこれまで感染した生徒は出ておりません。しかし、いつでも、だれでも感染するような状況はすぐそこまで来ていると思っています。これまでは、「保護者の職場で陽性者がでた。現時点で保護者は濃厚接触者とはなっていないが、念のために登校を控えます。」といったケースが多くなっています。念のため登校を控えた生徒へは、学級担任が電話で励ましたり、課題やお手紙を持って家庭訪問したりしています。(ただし、ドア越しに話をしたり、配布物を郵便受けに入れたりし、直接対面することはしません。) もちろん、別の生徒に配布物を持たせることもさせていません。

昨年度後半は、N i s iプロジェクトと称して、念のために休んでいる生徒を対象にオンライン授業を行いました。今年は少し方法を変えて実施する予定にしています。また、昨年春のような全校一斉の遠隔授業についても、いつでも行えるよう準備をしています。

年度が変わり、校舎が変わり、教職員メンバーも変わった中で、怒濤の一ヶ月を過ごしてきました。その中で、お休みした生徒への対応を十分に行えなかったケースもあったかと思えます。大変申し訳ございません。今後、コロナの状況がますます悪化することも予想されますので、学級担任だけでなく全教職員で「コロナ禍でも安心できる体制づくり」に努めていきます。

【学校行事等】

- ◇年間行事予定はいただけないのでしょうか。
- ◇女子の内科検診ですが、胸が見えるまで服を上げるのが恥ずかしい年頃なのではと思います。これまでも普通にそうしてきましたし、どこの病院でも正しく心臓の音を聞くためだと思えますが、シャツの中に着ている肌着の上からか、下から聴診器を当てるといのはどうでしょうか。わかっても恥ずかしさが強い子たちもいるようです。

年間行事予定表は例年PTA総会時に配布していましたが、今回の資料に付け忘れ、翌27日に配布しました。なお、学校HPにもアップしておりますのでご利用ください。

健康診断等は、以前に比べかなりプライバシーに配慮した形になってきていると認識しています。聴診器の件については、機会を見て学校医に相談しますが、配慮が必要な場合は個別に対応もできますのでご相談ください。

【修学旅行】

- ◇現在このコロナ禍の中、ただでさえ普通に生活するのも大変な中、3年生は無事に修学旅行に行くことが出来ました。これも先生方のおかげと感謝しております。特に2日目、3日目の大間での体験は、この先きっと子どもたちのよい思い出となってくれると思っています。本当にありがとうございました。
- ◇修学旅行、無事に終えることができ本当に良かったです。感染対策をしながら、このような状況下でも楽しめるように様々お考えくださったおかげで、「楽しかった！」と笑顔で帰ってきました。本当にありがとうございました。
- ◇修学旅行でも大変お世話になりありがとうございました。旅行中の子どもたちの様子を度々配信していただき、有り難かったです。コロナ禍で制限が多い中、楽しい思い出が増えたことを大変嬉しく思います。

- ◇3年生の保護者です。校舎引越等で忙しい中、修学旅行を実施頂いてありがとうございます。コロナ禍での旅行に正直、周囲の批判もありました。しかし、子どもたちには素晴らしい思い出になりました。ありがとうございました。
- ◇いつも子どもたちの事を最優先に考えていただき感謝しています。修学旅行無事に行けて、とても楽しかったと話を聞きました、バスで校長先生とも話しが出来たこと温かい思い出になっているようです。ありがとうございました。
- ◇今コロナが市内で拡大している事を考えると、そうなる前に修学旅行に行つてこれ良かったと思えます。例年とは違う行き先でもみんなで楽しめた様子が良かったです。タイムラインで様子が見られて楽しかったです。ありがとうございました。今年度もコロナ禍ですが、今後の行事もなるべく中止ではなく、対策をとって工夫したやり方で進めてもらえればなと思います。大変かと思いますがよろしくお願いします。

3年生の修学旅行は、4月13日から15日までの2泊3日で函館、下北方面で実施しました。できるとすればこのタイミングしかないと思い、昨年度2学期末からアンケートや保護者代表との話し合いを重ね、今回の企画ができあがりました。感染状況によっては、出発当日の朝に中止する可能性も視野に入れながら準備を進めてきました。また、旅行後も2週間は、生徒たちの健康観察を継続し、何も起こらないことをただひたすら祈っていました。旅行中は、見学施設や宿泊したホテル、交通機関等における感染対策は万全でした。生徒たちの行動も大変立派で、コロナ禍における生活様式を守りながら、楽しく学び、友情を深めておりました。偶然、大間港の大漁旗による出迎え企画が最終日であったため、テレビや新聞で紹介されましたが、それもいい思い出となりました。

修学旅行の実施にご理解ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

【その他】

- ◇校長先生のまちこみアプリが復活し、大変嬉しく思います。このコロナ禍において、PTA活動が難しく、保護者が学校へなかなか行けない中で子どもたちの情報は、大変有り難いです。まちこみは、親はもちろん、子どもたちも楽しみにしており親子の会話のきっかけになっています。
- ◇給食の様子や避難訓練の様子の写真が見られ感謝です。写真嫌いの娘が写っていて、入学式も遠慮して見に行きませんでしたので、不安が和らいだ感じがします。お忙しい中でもこんなに沢山の写真をありがとうございます。感動しました。先生と子どもたちの距離が近く、良い関係性が窺えます。今後の様々な面が楽しみです。ありがとうございます。
- ◇2年生の保護者です。入学してから1年が経ち、うちの子どもの学力、心身ともに豊かに成長してくれました。コロナ禍でも創意工夫のある先生方の授業のおかげだと思います。ありがとうございます。

まちこみ（タイムライン）の活用方法については、これがベストとは思っていませんが、できるだけ多くの西中生の笑顔が保護者の方にお届けし、『お子様を安心して登校させ、満足して下校する子どもを出迎え、今日あった学校での出来事を笑顔で語り合えるご家庭であってほしい』と思っています。

なお、度々不具合に見舞われた校長スマホは、連休中に機種を変更しました。今度は大丈夫だと思います!!!

6 結びに

今年度最初のW e b 学校評価でしたが、高評価並びに沢山のコメントありがとうございました。特に1年生の保護者の皆さまにとっては、小学校との違いや自分が中学生だった頃との違いに戸惑うことがたくさんあると思います。本校では、生徒の実態、社会の情勢を踏まえ、既成概念に縛られない指導を日々工夫しながら行っております。本校の教育活動に質問や意見がございましたら、遠慮なくお寄せください。

昨年度、コロナ禍での手探りの教育活動を保護者の皆さまの声を聞きながら、一步一步進めるために始めた「W e b 学校評価」です。評価の仕方等を見直し、今年度も引き続き行うこととしました。しかし、始めたばかりですが、今後一層の工夫改善を検討しています。特に、コメントについては、質問も回答も、文字だけでは伝わらないことが多いのではないかと考えています。また、月一回のこの機会にといろいろな質問や意見をお寄せになる方が多いのですが、中にはもっと早く情報をいただければ早く手を打てたのにといいこともあります。このW e b 学校評価は、「一ヶ月の教育活動が適切か否か」を評価し、どういう点が良かったか？ どういう点が不適切なのか？ どうすればもっと良くなるのか？等を具体的に教えていただくためのコメント欄と考えています。よって、今後においては、本校生徒が、危険な行為をしていたり、このままだと大きな問題になりそうだったことがありましたら、月末のW e b 学校評価を待たずに、できるだけ早く電話やメールでお知らせください。

なお、学校（校長等）と保護者が直接（気軽に）話合う機会として、「P & T 座談会（仮称）」なども企画したいと考えています。さしあたり、5月12日からの「丸ごと参観日」でご来校した際、気軽に校長室をのぞいて声をかけていただければと思います。会議、出張等がなければいつでもお会いします。事前に連絡をいただければ、夜の7時ころまでは対応できます。沢山のご来校をお待ちしております。

新型コロナがなかなか収束に向かわない状況ですが、子どもたちの安全を最優先にしつつ、できるだけ正常な教育活動を行えるよう努めてまいります。何卒ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年5月6日

青森市立西中学校
校長 今別幸司